

## 電子カルテ使用医療機関におけるデータの信頼性確保のチェックリスト

独立行政法人 国立病院機構 金沢医療センター

2025年5月7日

確認事項	必須	回答
<b>1. 一般的な事項</b>		
1.1 電子カルテシステムの名称を教えてください。		名称 (LifeMark-HX Cloud) バージョン (4.4) 治験事務局にて情報提供
1.2 開発したベンダー名を教えてください。		名称 (富士通) 治験事務局にて情報提供
1.3 導入時および機能変更時のバリデーション記録は文書で保存されていますか。	<input type="radio"/>	コピー可能 ・ 閲覧のみ可能 ・ <b>非公開</b> ・ 外部( )に保存 ・ 存在しない
1.4 運用管理規程は文書で保存されていますか。	<input type="radio"/>	<b>コピー可能</b> ・ 閲覧のみ可能 ・ 非公開 ・ 外部( )に保存 ・ 存在しない
1.5 データのバックアップ手順について、規程が文書化されていますか。	<input type="radio"/>	コピー可能 ・ 閲覧のみ可能 ・ <b>非公開</b> ・ 外部( )に保存 ・ 存在しない ※ <b>部分バックアップ (毎日)</b> <b>完全バックアップ (週1回)</b>
1.6 バックアップの方法		媒体 : HDD 頻度 : 部分バックアップ : 毎日 完全バックアップ : 週1回 場所 : 富士通 Japan 株式会社のデータサーバー
1.7 システムが正しく運用されるために必要なユーザ教育・トレーニングが実施されていますか。	<input type="radio"/>	<b>はい</b> ・ いいえ
<b>2. 真�性の確保について</b>		
2.1 ID・パスワード等による利用者の管理が行われていますか。	<input type="radio"/>	<b>はい</b> ・ いいえ
2.2 保存されたデータに関連付けられたID等の識別情報により、誰が入力・変更したのか判別できるようになっていますか。	<input type="radio"/>	<b>はい</b> ・ いいえ
2.3 一旦確定されたデータの変更や消去に際して、履歴が保存され、必要に応じてその内容が確認できるようになっていますか。	<input type="radio"/>	<b>はい</b> ・ いいえ

2.4 過失による誤入力・書き換え・消去等に関して、何らかの防止策が採用されていますか。	<input type="radio"/>	はい • いいえ
2.5 入力者への「なりすまし」による虚偽入力・書き換え・消去等に関して、何らかの防止策が採用されていますか。	<input type="radio"/>	はい • いいえ
2.6 一定時間入力等を行わないと自動的にログオフされますか。		はい • いいえ
2.7 特定の回数ログインに失敗した場合にアカウントがロックされますか。		はい • いいえ
3. 見読性の確保について		
3.1 登録されている情報の必要な部分を、容易に肉眼で見読可能な状態に表示できますか。	<input type="radio"/>	はい • いいえ
3.2 登録されている情報の必要な部分を、目的に応じて直ちに書面に表示（印刷）できますか。	<input type="radio"/>	はい • いいえ
3.3 監査証跡は閲覧可能ですか。		はい • いいえ
確認事項	必須	回答
4. 保存性の確保について		
4.1 法令等で定められた期間にわたって、登録された情報を真正性と見読性を保持しながら保存することが可能ですか。 ※ なお、医師法第 24 条に規定されている診療録の保存期間は 5 年間ですが、この他に省令 GCP 第 41 条にて、いわゆる原資料の「製造若しくは輸入の承認を受ける日又は治験の中止若しくは終了の後 3 年間を経過した日のうちいづれか遅い日」までの保存が義務付けられています。	<input type="radio"/>	はい • いいえ
5. ハードウェア設置環境およびシステムサポートについて		
5.1 サーバは、水・火・地震・電磁界等、一般的なダメージに対する配慮がされた場所に設置されていますか。		はい • いいえ
5.2 停電に対する配慮はされていますか。		はい • いいえ
5.3 サーバに対する防犯・セキュリティ対策はされていますか。		はい • いいえ
5.4 定期的なデータのバックアップやウイルスソフト対策等、保存されているデータへの安全策は考慮されていますか。		はい • いいえ
5.5 システムに異常が生じた場合の連絡およびサポート体制は定められていますか。		はい • いいえ
6. モニタリング（SDV）実施方法について		
6.1 SDV 時に治験依頼者がシステム画面を直接閲覧することができますか。		はい • いいえ
6.2 治験依頼者が必要な時に利用できるシステム端末が確保されていますか。		はい • いいえ
6.3 治験依頼者がアクセスする際に、データの編集ができないような参照権限のみの ID・パスワードの利用が可能ですか。		はい • いいえ

か。		
6.4 運用管理規程に基き、既存の院内関係者の ID・パスワードを借用するのではなく、治験依頼者専用の ID・パスワードを利用することが可能ですか。		<input checked="" type="checkbox"/> はい • いいえ
6.5 プライバシー保護の観点から、該当する患者さん以外の情報にアクセスしないための方策が考慮されていますか。		<input checked="" type="checkbox"/> はい • いいえ ※システムで制限
6.6 システムは初心者でも操作が容易ですか。もしそうでない場合は必要なインストラクションを受けることが可能ですか。		<input checked="" type="checkbox"/> はい • いいえ
6.7 操作のためのマニュアルが整備されていますか。		<input checked="" type="checkbox"/> はい • いいえ